

バイオディーゼルNEWS B-style

B-style発行にあたって

「バイオディーゼルはご存知ですか？」お客様にお会いしたときの第一声！！ここ2年程定番になりました。以前は10人に一人の方が知っている。いまは10人中3人ぐらいが「聞いたことがある」「TVで見たかな？」「新聞に載っていたな」との答えが返ってきます。ものすごい進歩です。もちろんバイオマスニッポン等の影響もあるでしょうが「食用廃油が軽油の代替燃料になる」この事実が確実に浸透していることを肌で感じます。この事業に携わる方々の情報交換、情報発信の場であり、もっともっとバイオディーゼルの一般の方々にも知ってもらうために・バイオディーゼル情報誌（いまはチラシ程度のものですが）「B-style」を発行しようと考えました。「明るく楽しく多種多様」をコンセプトに作っていききたいと思います。今後とも皆様のご協力よろしくお願いたします。

編集局一同

がんばってるぜ！紹介！

山形県身体障害者福祉協会

ひめゆり作業所 千川原 洋 さん

『エビフライや、ゲソ天の匂いのするBDFを生産する、販売する、使用する。各々の現場で地球をいたわっていると実感できる、こんな匂いをかいで幸せな気持ちになれる人が増え続けていけばいいなと切に願っております。』

との元気なお言葉を頂きましたのは、ひめゆり作業所の千川原さん。山形県最上郡鮭川村に平成9年4月に開所致しました職員4名、利用者10名、の施設で、地元企業の軽作業の下請けを中心に授産作業を行っています。

BDF事業に取り組むきっかけとなったのは、廃油石鹸の生産を授産事業の取り組みとして行っていたのがその理由。年々販売量が低迷する、廃油石鹸。回収した廃食油は徐々に余っていくという事態になってきており、余剰廃食油の有効利用を模索していたようです。

・BDF事業をはじめるとあたり抵抗はなかったですか？

実は以前より研究をしていたのです。その結果、廃食油を有効利用する事業は、バイオディーゼルしかないと確信していました。特に大きな抵抗は感じませんでしたが、やはり自分で作って使用してみるまでは、少々不安がありましたよね。

私どもが始めて生産したBDFを使用したときの感想は、くさい。いままでのディーゼルエンジンの排気ガスの匂いとは全く違うはっきりとした匂いがした。でも私はこの天ぷら油の匂いこそが大事だと思っています。それはこの匂いこそリサイクル燃料を使用していることの証明だからです。

廃食油のリサイクルによってBDFを生産し、使用する。このことが少しでも地球の環境を良くする事に繋がることを思えば、人によっては悪臭に感じるかもしれないBDFの排気ガスの匂いも、なんだかとてもパッピーな気持ちにさせてくれます。

・大変失礼ながら、このような田舎で廃油の確保はだいぶ苦労されたのではないですか？

廃油の確保は、多少広範囲にわたり苦労しました。しかしできた燃料は、地元の産廃業者様に導入をそうそうに決めて頂きました。

・今後の目標は？

現在、受注増に対する増産のための施策を練っておりますが、1日2回転200Lの燃料化を早急に達成したいですね。また、入り口と出口の折り合いがつけばもう一台導入して、1日300Lの燃料化をしたいと思っています。

社会福祉法人 石巻祥心会

サンネットなごみ 施設長 穴戸 義光 さん

『将来的には、一般市民の方々の関心も集めていき、ペットボトルでの回収、販売等をし、取り組みを通して市民の方との輪を広げていきたい。』

また作業を通じて、環境問題にも貢献していきたい。との、目標を掲げているのは、宮城県石巻市にある社会福祉法人サンネットなごみの穴戸さん。

授産作業として、パン、トマトジュース、和紙製品の販売等を行っています。

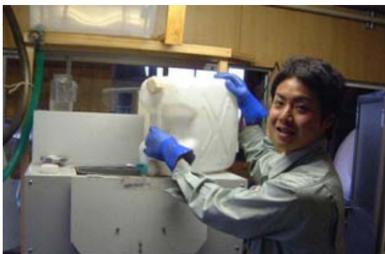
BDF事業は以前より知っておりましたが、大型機が中心となっており単純にやれるものではないと取り組みずにおりましたが、レンタルプランのを知り、これはラッキーと早速行動開始。

・BDFを実際に精製し、使った感想はいかがでしたか？
廃食油を装置に投入した約6時間後に、簡単に出来上がり、本当にこの油で車が走るのか心配になるほどでした。実際に車で走ってみると、驚くことにまったく違いはなく、違うのは排気ガスから天ぷら油のにおいがするだけでした。

・どのようなご苦労がございましたか？

油の入り口と出口のバランスを保つのに苦労しました。廃食油の回収、利用につきましては、たくさんの方のご協力を頂き、一つずつ問題を解決していきました。

今後、今回回収している量を順調に処理できるようにし、1日2回転200Lを燃料化していきたいと思っています。そして、取り組みを広げていきたいと思っています。



実際の作業風景
相澤さん

導入実績先・導入日・利用状況 詳細

EOSYS-500

・北海道札幌市（産廃企業）	2003/3/1	廃油業者から購入し、自社消費〔500L/日〕
・千葉県市原市（運送会社）	2002/2/1	有価として自社回収、自社消費〔800L/日〕
・山梨県甲府市（生協）	2003/3/1	地域家庭から回収、ユーザー販売〔400L/日〕
・静岡県静岡市（産廃企業）	2003/8/1	自社回収、自社消費〔1000L/日〕
・三重県津市（運送会社）	2003/7/1	配送委託会社店舗から回収、自社消費〔500L/日〕
・熊本県		
・鹿児島県加世田市（産廃企業）	2003/7/1	委託され家庭からの定期回収、回収車に使用〔1000L/週〕

EOSYS-400（初号機）

・三重県四日市市（リサイクル企業）	2003/2/1	有価として自社回収、自社消費（一部販売）〔400L/日〕
・熊本県熊本市（運送会社）	2004/4/1	配送委託会社店舗から回収、自社消費〔400L/日〕

EOSYS-200

・三重県紀伊長島町（自治体）	2003/4/1	家庭からの定期回収、公用車に使用〔400L/月〕
・広島県賀茂郡（リサイクル企業）	2003/10/1	廃油業者から購入し、自社消費〔200L/日〕

EOSYS-100

・滋賀県守山市（産廃企業）	2003/3/1	委託され家庭からの定期回収、回収車に使用〔100L/週〕
・三重県多気郡（産廃企業）	2003/10/1	委託され公共施設等から回収、自社消費〔100L/週〕

EOSYS-50

・青森県弘前市（リサイクル企業）	2004/3/1	商店・ホテルなどからの回収、自社車輻に使用
・岩手県盛岡市（授産施設）	2004/3/1	家庭や周辺商店・ホテルなどからの回収、送迎車に使用
・岩手県藤沢町（授産施設）	2004/3/1	家庭や周辺商店からの回収、送迎車に使用
・宮城県石巻市（授産施設）	2003/12/1	家庭や周辺商店・ホテルなどからの回収、送迎車に使用
・宮城県柴田郡（授産施設）	2004/4/1	家庭や周辺商店からの回収、送迎車に使用
・山形県鮭川村（授産施設）	2003/11/1	家庭や周辺商店・ホテルなどからの回収、送迎車・契約企業・自治体にて使用
・山形県高島町（リサイクル企業）	2004/4/1	家庭や周辺商店・ホテルなどからの回収、送迎車・契約企業・自治体にて使用
・山形県東置賜郡（授産施設）		
・山形県上市市（酪農家）		

・福島県郡山市（リサイクル企業）	2004/4/1	家庭や周辺商店・ホテルなどからの回収、自社車両に使用
・茨城県石岡市（リサイクル企業）	2004/1/1	家庭や周辺商店・ホテルなどからの回収、自社車両に使用
・東京都大田区（リサイクル企業）	2004/3/1	商店・ホテルなどからの回収、自社車輻に使用
・愛知県名古屋市（授産施設）	2003/8/1	家庭や周辺商店・ホテルなどからの回収、送迎車、契約企業にて使用
・岐阜県恵那市（授産施設）	2004/4/1	
・岐阜県久々野町（リサイクル企業）	2004/4/1	
・広島県黒瀬町（リサイクル企業）	2004/3/1	廃油業者から購入し、自社消費
・佐賀県佐賀市（NPO）		
・沖縄県沖縄市（授産施設）		
・沖縄県宜野湾市（リサイクル企業）	2004/1/1	
・沖縄県那覇市（授産施設）	2004/1/1	
・沖縄県糸満市（授産施設）		

最新トピックス

- ・コマツ三重株式会社 「次世代を担う注目企業150社」PHP研究所発行で紹介される。
- ・知的障害者授産施設盛岡杉生園（岩手県盛岡市青山）が、「EOSYS-50」導入により、県内初の事業として、盛岡タイムス1面に紹介される。
- ・山形県高島町の清掃会社が、「EOSYS-50」導入により新聞に掲載される。

イベント情報！

6月1日 宮城県仙台市 仙台空港付近
6月14、15日 千葉県成田市
社会福祉法人 大成会
成田市福祉福祉作業所のぞみの園

詳細は、お問い合わせ下さい。

今回のこの人

コマツ三重株式会社
課長 土田 久一さん

わたしは、コマツ三重の頑固親父、土田です。BDFには人一倍苦労し、人一倍の情熱を傾ける。苦労話は次号にて？お楽しみに！



油の神様って知っていますか？

私たちは日常生活に欠かせないものとして、油を利用しておりますが、そんな油にも神様がいるのです。離宮八幡宮（京都府）の境内に「油祖の像」があります。ご神体が油と言うわけではないのに「油の神様」として知られています。

それは昔、「離宮八幡宮」の神主が荏胡麻（えごま）を搾って油を取ったのが、わが国の製油の始まりだと言われているからです。

今後も、頑張っている皆さんをどんどん紹介していきます！お楽しみに！